



令和6年度 第2回 飯田市キャリア教育推進協議会

日時：2月27日（木）16:00～17:30

会場：本庁A棟203・204会議室

進行：後藤 生涯学習・スポーツ課長

- | | | |
|-----|--|--------|
| 1 | 開 会 | 16:00 |
| 2 | 会長挨拶（飯田市教育長 熊谷 邦千加） | 16:00～ |
| 3 | 報 告 | |
| (1) | 令和6年度事業報告（事務局） P 1－4 別冊資料1 | 16:05～ |
| (2) | 教育振興基本計画について（事務局） 別冊資料2 | 16:15～ |
| (3) | 飯田学園構想について（事務局） 別紙 | 16:20～ |
| 4 | 協 議 <進行：会長> | |
| (1) | 令和6年度飯田市キャリア教育推進フォーラムの内容について | 16:30～ |
| (2) | その他の事業について | 16:50～ |
| (3) | キャリア教育を通しての人材育成の現状や課題 | 17:00～ |
| (4) | その他 | |
| 5 | まとめと閉会の挨拶（飯田市教育次長 秦野 高彦） | 17:25～ |
| 6 | 閉 会 | 17:30 |

飯田市教育委員会

令和6年度 飯田市キャリア教育推進協議会 委員名簿

(敬称略)

会役職	所 属	所属における役職	氏 名
会 長	飯田市教育委員会	教育長	熊谷 邦千加
委 員	飯田商工会議所	会頭	原 勉
委 員	みなみ信州農業協同組合	代表理事組合長	寺沢 寿男
委 員	長野県南信州地域振興局	局長	岩下 秀樹
委 員	南信教育事務所飯田事務所	所長	細江 洋司
委 員	飯伊市町村教育委員会連絡協議会	副会長	北澤 正光
委 員	長野県経営者協会飯田支部	支部長	木下 博隆
委 員	飯田青年会議所	理事長	渡邊 祐輝 1月より
委 員	飯田市社会福祉協議会	会長	原 重一
委 員	飯田市社会教育委員	委員	今村 幸子
委 員	飯田市公民館	鼎公民館長	笹 行夫
委 員	学識経験者	信州大学大学院 特任教授	山浦 貞一
委 員	飯田市PTA連合会（千栄小学校）	PTA 会長	高橋 卓磨
委 員	認定こども園飯田市三穂保育園	公立園長会長	上沼 佳子
委 員	飯田市校長会（上久堅小学校）	代表	富成 健太郎
委 員	飯田市校長会（遠山中学校）	代表	橋倉 美奈子
委 員	下伊那農業高等学校	市内高等学校長代表	垂澤 和憲
委 員	学校法人コア学園 飯田コアカレッジ	校長	牧島 晃
委 員	飯田市産業経済部	部長	市瀬 智章
事務局	飯田市教育委員会	教育次長	秦野 高彦
事務局	〃 学校教育課	課長	福澤 好晃
事務局	〃 学校教育課	学校教育専門幹	北澤 孝郎
事務局	〃 学校教育課	補佐兼教育企画係長	倉田 奨
事務局	〃 学校教育課	教育企画係	三ツ井 洋樹
事務局	〃 生涯学習・スポーツ課	課長	後藤 武志
事務局	〃 生涯学習・スポーツ課	補佐兼社会教育係長	本島 秀勇
事務局	〃 生涯学習・スポーツ課	社会教育係	矢澤 健
事務局	〃 生涯学習・スポーツ課	社会教育係	片桐 和子

令和6年度 事業報告

1 会議開催

(1) 飯田市キャリア教育推進協議会

会長：熊谷 邦千加（教育長）
副会長：原 勉（商工会議所会頭） 寺沢 寿男（みなみ信州農業協同組合代表理事組合長）
委員：岩下 秀樹（長野県南信州地域振興局長） 細江 洋司（南信教育事務所飯田事務所長）
北澤 正光（飯伊市町村教育委員会連絡協議会副会長） 木下 博隆（長野県経営者協会飯田支部長）
村松 将太、渡邊 祐輝（R6.1~）（飯田青年会議所理事長） 原 重一（飯田市社会福祉協議会会長）
今村 幸子（飯田市社会教育委員） 笹 行夫（飯田市公民館長代表・鼎公民館長）
山浦 貞一（学識経験者・信州大学大学院特任教授）
高橋 卓磨（飯田市PTA連合会代表・千栄小学校PTA会長）
上沼 佳子（公立保育園長会長・認定こども園飯田市三穂保育園長）
富成 健太郎（飯田市校長会代表・上久堅小学校校長）
橋倉 美奈子（飯田市校長会代表・遠山中学校校長）
垂澤 和憲（市内高等学校長代表・下伊那農業高等学校校長）
牧島 晃（学校法人コア学園飯田コアカレッジ校長） 市瀬 智章（飯田市産業経済部長） 19名
事務局：生涯学習・スポーツ課社会教育係、学校教育課教育企画係 9名 合計28名

① 第1回 令和6年5月31日（金）

- ・キャリア教育に関する基本的な方針と具体的な取組について協議 【別冊資料 P1-P2】

② 第2回 令和7年2月27日（木）

- ・今年度の取組の評価及び検証

(2) 飯田市キャリア教育研究委員会

委員長：富成 健太郎（上久堅小学校校長） 副委員長：橋倉 美奈子（遠山中学校校長）
委員：内田 総一郎（南信教育事務所飯田事務所指導主事） 塩澤 鎮子（飯田中央保育園園長）
吉川 真有美（竜丘保育園園長） 牛澤 栄二（竜丘小学校教頭） 吉澤 高志（山本小学校教頭）
塩澤 裕美子（飯田東中学校教頭） 笠原 健史（竜峡中学校教頭） 清水 敏（飯田高等学校教頭）
下島 斉（飯田風越高等学校教頭） 吉村 恭弘（飯田OIDE長姫高等学校教頭）
大池 朋美（下伊那農業高等学校教頭） 山本 多秀（飯田女子高等学校教頭）
田中 洋江（飯田短期大学准教授） 亀井 裕太郎（飯田市公民館主事）
小嶋 勇輝（橋北公民館主事）
アドバイザー：荒井 英治郎 准教授（信州大学教職支援センター） 18名
事務局：学校教育課教育企画係、生涯学習・スポーツ課社会教育係 6名 合計24名

① 第1回 令和6年6月6日（木）

- ア 荒井 英治郎 准教授（信州大学教職支援センター）による講演
「探究的なキャリア教育のあり方を考える」
- イ 飯田型キャリア教育の推進について共通理解し、各校のキャリア教育の推進計画について発表
- ウ 学びをつなぐキャリア・パスポートの校種間の引継ぎや活用方法について情報交換

- ② 第2回 令和6年10月3日(木)
- ア 各校からの実践事例報告 協議
 - イ キャリア・パスポートの活用事例報告 協議
- ③ 第3回 書面開催(2月末日発送) 成果と課題 次年度に向けて
- ア 第1回荒井英治郎准教授の講演について
 - イ 第2回実践事例報告について
 - ウ 飯田市キャリア教育推進フォーラムについて
 - エ 今年度の自校のキャリア教育推進について

(3) 園小連携推進委員会

委員長：北原 勉(千代小学校校長) 副委員長：上沼 佳子(三穂保育園園長)

委員：塩澤 鎮子(飯田中央保育園園長) 黒河内 智子(飯田ルーテル幼稚園園長)

熊谷 志帆(龍江小学校教頭) 小町谷 聖(三穂小学校教頭) 白鳥 勝教(座光寺小学校教頭)

水野 直昭(浜井場小学校教頭) 齊藤 嘉子(保育家庭課保育係長)

北沢 紀誉(こども課発達支援係長) 北澤 孝郎(学校教育課学校教育専門幹)

佐々木 美鈴(学校教育課学務係長) 倉田 奨(学校教育課教育支援係長)

大藏 和幸(教育相談員) 片桐 和子(生涯学習スポーツ課社会教育係)

岡島 由夏(学校教育課児童クラブ係) 16名

事務局：鈴木 栄子(保育家庭課保育専門指導員) 小笠原 志乃(こども課発達支援係)

及川 崇(学校教育課教育支援係) 3名

合計 19名

- ① 第1回 令和6年7月29日(月)
- ア 委員会の目的「発達や学びのつながり」を支える取組について
 - イ 園と小学校をつなぐ「引継ぎシート」活用状況の情報交換
 - ウ キャリア教育の視点からみた園小の接続について
- ② 第2回 令和7年1月20日(月)
- ア 「引継ぎシート」についてアンケートのまとめから、今年度末の作成について
 - イ 「発達や学びのつながり」を支える取組の実践報告

(4) 市内高等学校長と市教委との懇談 *今年度より2回の開催とする

- ① 第1回 令和6年6月12日(水)
- ア 飯田型キャリア教育(人材育成)の推進について
 - ・高校生対象にした取組
 - ・キャリア教育や「総合的な探究の時間」における取組
 - ・キャリア・パスポートの活用
 - イ 直近のボランティア、サポートスタッフの募集について
 - ウ 小中一貫校としての学園構想について
- ② 第2回 令和6年12月20日(金)
- ア 飯田のキャリア教育(人材育成)の推進について
 - ・高校生意識調査についての報告
 - ・高校生対象にした取組
 - ・キャリア教育や「総合的な探究の時間」における取組
 - イ 第2次飯田市教育振興基本計画について

(5) 高校・地域連携研究会

各校代表者：大房 信幸（飯田高等学校教諭） 三石 秀文（飯田風越高等学校教諭）
原 真由美（飯田 OIDE 長姫高等学校教諭） 松澤 公夫（下伊那農業高等学校教諭）
吉川 果奈（飯田女子高等学校教諭）
事務局：大学誘致連携推進室、生涯学習・スポーツ課社会教育係

① 第1回 令和6年6月6日（木）

ア 第1回キャリア教育研究委員会に参加（荒井英治郎准教授の講演、自校の推進計画等共有）

(6) 庁内調整会議 令和6年5月10日（金）

・各機関でキャリア教育・人材育成に関わる事業について昨年度の成果と課題、今年度の事業について情報共有

2 発達段階をつなぐキャリア教育の取組

(1) 園と小における取組 例（園小連携推進委員会の報告から）

- ①三穂小学校区…年長児による学校探検に1年生がペアになって一緒に探検をしながら交流を深める
- ②上郷小学校区…飯田ルーテル幼稚園による学校探検 普段の様子を参観することで安心感をもつ
- ③千代小学校区…園児が小学校のマラソン大会の応援や焼き芋大会に参加 3年生の人形劇を鑑賞 年長児による小学校プール体験や1年生との交流
- ④龍江小学校区…園児が小学校のマラソン大会に応援 年長児が体験入学で1年生とペアを組み校舎見学 5年生の太鼓発表鑑賞後に園児の太鼓体験

(2) 小と中における取組 例（小中連携・一貫教育推進委員会の報告から）

- ①飯田東中学校区…飯田のシンボル（りんご並木・桜並木）に関わる活動に小学生も参加
- ②飯田西中学校区…地域と関わるかざこし学習発表会に小6参加
- ③竜東中学校区…ポスターセッション形式によるふるさと竜東の集いに小6参加
- ④竜峡中学校区…小6中1交流（体験授業、中学文化祭での交流等）
- ⑤鼎中学校区…中学校「ボランティアステーション」の取組が小学校の校内でのボランティア活動へ
- ⑥高陵中学校区…中学生の「キラリ☆ハタラクビト（キャリアフェス）」に今年度より小6参加
- ⑦遠山中中学校区…遠山郷二園三校グランドデザイン作成 三校絆交流会

(3) 中と高における取組 例（キャリア教育研究委員会の報告から）

- ①飯田東中学校…下伊那農業高校生と花いっぱい交流会としてりんご並木にマリーゴールドを植樹
- ②高陵中学校…探究学習をはじめるとにあたり、生徒が飯田女子高校生から話を聴く会の実施

(4) 結いジュニアリーダー育成講座

・市内9中学校より13人が年間7回の講座を土曜日に実施。各学校の取組を情報交換したり、SDGsや環境文化都市飯田について理解を深めるために、校外学習に出かけたりした。第7回講座（最終回）では、飯田市キャリア教育推進フォーラムで活動報告と司会進行を担った。

第1回（6月1日）、第2回（7月13日）、第3回（9月7日）、第4回（10月26日）、
第5回（12月7日）、第6回（1月13日）、第7回（2月8日）

(5) 高校生への取組

- ①高校生意識調査の実施 【別冊資料 P3-4】

②総合的な探究の時間への支援、社会教育機関からのアプローチ

- ・各校での「総合的な探究の時間」等、必要に応じて支援ができるように取り組んでいる。
(大学誘致連携推進室、産業振興課、ゼロカーボンシティ推進課 生涯学習・スポーツ課 等)
- ・高校生講座に参加したことにより、自己の生き方が積極的になった高校生も出てきている。

(6) 学校と企業が連携した取組

①中学校職場・福祉体験の実施 【別冊資料 P5-8】

- ・職場体験実務担当者会 第1回(5月16日(木))、第2回(12月9日(月))
- ・つきたい力(資質・能力)を明確にして取り組む
- ・【新規】不登校児童生徒を対象に職場体験等の実施(おおた農園、いずみの家、さくら保育園、アンベリール、飯田高等職業訓練校の5事業所により、42名のべ100名が参加)
[感想]・迷惑もかけたけど楽しかったことのお礼状を書いたらすごく喜んでくれて、すごくうれしくなった。また行きたい。(小3:おおた農園)
・作ったパンを学校の先生にも渡してみたらと言われたので、校長先生と担任の先生に渡したら喜んでくれて、先生たちと前よりも話ができて仲良くなれた。(中1:いずみの家)
・パーソナルカラーを知って未知の自分と出会う体験では、少し色を変えてみるだけで全然違うイメージになると思った。多様性の時代だからこそ、胸を張って個性を出して生きていきたいし、色でマインドを保ち、世間と向き合っていきたい。(中3:アンベリール)

②高校と連携しての事業(産業振興課、生涯学習・スポーツ課支援) 【別冊資料 P9-10】

- ・【新規】地元企業(SYMS)が出前講座リストを作成し、郡内の小・中・高校へ周知したところ、のべ20事業所が郡内の小・中・高校へ探究学習への支援を行った。

3 令和6年度飯田市キャリア教育推進フォーラムの実施 【別冊資料 P11-13】

- ・期日:令和7年2月8日(土) 会場:飯田市鼎文化センター 参加者:272名(R5:228名)

・第Ⅰ部 幼児期から高等教育期までのキャリア教育実践発表

- | | | |
|------------|---------|-----------------|
| ①竜丘保育園 | ②上久堅小学校 | ③飯田西中学校 |
| ④下伊那農業高等学校 | ⑤飯田短期大学 | ⑥結いジュニアリーダー育成講座 |

・第Ⅱ部 パネルディスカッション テーマ:若者の皆さんと一緒に、私とふるさとの未来を考えよう

- | |
|--|
| ファシリテーター:内田 総一郎(南信教育事務所飯田事務所指導主事) |
| パネリスト:小林 真白(シチズン時計マニュファクチャリング株式会社・技能五輪(時計修理)R5 銀賞) |
| 秦 アキラ・菅沼 和夢大(ユーチューバー エポックのじもと!) |
| 牧内 あやめ(飯田高校1年 公民館活動参加) |

4 その他

・わが家の結いタイム推進 【別冊資料 P14-16】

- 三行詩コンクール 応募1091件(R5:1093件) キャリア教育推進フォーラムで特選表彰
パートナー企業認定制度 ((株)カリス、(同)オリーブ、伊坪ビジネス(株)、三和ロボティクス(株)、
(株)キンボーメルテック、大樹生命保険(株)飯田営業所、飯田精密(株)、(株)飯田コンサルタント、
(有)青苔園庭清、片桐税理士事務所、飯田信用金庫 11件認定 R6新規は0件)

飯田市キャリア教育推進協議会設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、幼児期の教育から高等教育まで、発達の段階に応じ体系的に行うキャリア教育の推進を図るため、産学官の連携・協働により活動する飯田市キャリア教育推進協議会を設置することについて必要な事項を定めるものとする。

(用語の定義)

第2条 この要綱において、キャリア教育とは、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程を促す教育をいう。

(設置)

第3条 キャリア教育の推進を図るため、飯田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）に飯田市キャリア教育推進協議会（以下「推進協議会」という。）を設置する。

(推進協議会の任務)

第4条 推進協議会の任務は、主に次に掲げる事項とする。

- (1) キャリア教育の推進に関する基本的な方針を定めること。
- (2) キャリア教育の推進に関する評価及び検証を行なうこと。

(推進協議会の組織)

第5条 推進協議会は、委員30人以内をもって組織する。

- 2 委員は、学識経験者、企業関係者、PTA関係者、学校関係者及び行政関係者等から教育委員会が委嘱する。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、1年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第7条 推進協議会に会長及び副会長を置き、会長は、飯田市教育長をもって充て、副会長は、会長が指名し、教育委員会が委嘱する。

- 2 会長は、会務を総理し、推進協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。

(会議)

第8条 推進協議会の会議は、会長が招集し、会長が議長を行なう。

- 2 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求めることができる。

(研究委員会)

第9条 キャリア教育の推進に関する具体的な事業を行う機関として、推進協議会に研究委員会を置く。

- 2 研究委員会は、推進協議会が定めたキャリア教育の推進に関する基本的な方針に基づき、事業の企画、立案及び運営等を行うものとする。
- 3 研究委員会は、会長が指名する委員をもって構成する。
- 4 研究委員会に委員長を置き、会長の指名により定める。
- 5 委員長は、研究委員会を総理し、研究委員会を代表する。
- 6 会長は、研究委員会を置く必要がなくなつたと認めたときは、これを廃止することができる。

(事務局)

第10条 推進協議会事務局は、教育委員会生涯学習・スポーツ課及び学校教育課内に置く。

2 研究委員会の事務局は、教育委員会生涯学習・スポーツ課及び学校教育課内に置く。

(補則)

第11条 この要綱に定めるもののほか、推進協議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

付則

本会設置要綱は平成21年3月31日より施行する。

本会設置要綱は平成30年12月1日より施行する。

本会設置要綱は令和4年5月1日より施行する。